

評価基準の目安について

平成15年8月22日
総務省独立行政法人評価委員会

総務省独法評価委員会の委員長・分科会長懇談会(7月25日開催)における議論に基づき、項目別評価の評価基準をより明確にし、各分科会間の評価の統一性をできるだけ確保するための目安として各段階の解説に下線部分を加え補足することとする。

AA 中期目標を大幅に上回って達成

目標を100%を超えて達成したと判断できる。

A 中期目標を十分達成

目標をほぼ100%達成したと判断できる。

B 中期目標を概ね達成

目標の80%程度以上を達成したと判断できる。

C 中期目標をある程度達成しているが改善の余地がある

目標の70%程度未満しか達成できなかったと判断できる。

D 中期目標を下回っており大幅な改善が必要

目標の60%程度未満しか達成できなかったと判断できる。